

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和7年3月28日(2025.3.28)

【公開番号】特開2024-174212(P2024-174212A)
 【公開日】令和6年12月16日(2024.12.16)
 【年通号数】公開公報(特許)2024-235
 【出願番号】特願2023-89201(P2023-89201)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 A

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月19日(2025.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

抽選の結果に基づいて利益を付与することを可能とする遊技機であって、
未実行の図柄の変動表示に関する情報を保留情報として記憶可能な記憶手段と、
前記抽選の結果に基づき行われる図柄の変動表示、前記記憶手段に記憶される保留情報に
対応した保留表示、および各種演出を、表示手段に表示する表示制御手段と、
遊技者が操作可能な特別操作手段と、を備え、

前記表示制御手段は、前記図柄として第1図柄と該第1図柄よりも小さい第2図柄とを表
示可能であり、

30

前記表示制御手段は、複数の表示状態に制御可能であり、

前記複数の表示状態は、前記第1図柄及び前記第2図柄が表示される第1表示状態と、前
記第1図柄が表示されず前記第2図柄が表示される第2表示状態とを含み、

前記表示制御手段は、

前記第1表示状態で前記特別操作手段の操作に関する特別操作表示を表示可能であり、

前記特別操作表示が表示されてから所定時間経過しても前記特別操作手段が操作されな
かったときに前記第2表示状態とすることが可能であり、

前記特別操作表示が表示されてから所定時間経過しても前記特別操作手段が操作されな
かったことに応じて前記第2表示状態とされた場合、該第2表示状態が前記利益の付与が開
始されるタイミングまで継続されることはなく、前記利益の付与が開始されるよりも前の
特定タイミングにおいて前記第2表示状態は終了するようになっている

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機では、始動入賞口に遊技媒体が入賞することによって抽選を実行し

50

抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与するように構成されている。このとき、表示装置にて複数の図柄を変動表示させる演出が行われる。また、図柄の変動表示中に始動入賞口に遊技媒体が入賞した場合に、抽選情報を記憶して保留し、当該保留に対応する保留表示を表示装置に表示する（例えば、特許文献 1 を参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

【特許文献 1】特開 2 0 2 1 - 1 5 9 4 3 6 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、図柄の変動表示に関する演出が単調になってしまうことで、遊技興趣が低下してしまうおそれがあった。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上記事情に鑑みなされたもので、遊技の興趣低下を抑制可能な遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

抽選の結果に基づいて利益を付与することを可能とする遊技機であって、未実行の図柄の変動表示に関する情報を保留情報として記憶可能な記憶手段と、前記抽選の結果に基づき行われる図柄の変動表示、前記記憶手段に記憶される保留情報に対応した保留表示、および各種演出を、表示手段に表示する表示制御手段と、遊技者が操作可能な特別操作手段と、を備え、

前記表示制御手段は、前記図柄として第 1 図柄と該第 1 図柄よりも小さい第 2 図柄とを表示可能であり、

前記表示制御手段は、複数の表示状態に制御可能であり、

前記複数の表示状態は、前記第 1 図柄及び前記第 2 図柄が表示される第 1 表示状態と、前記第 1 図柄が表示されず前記第 2 図柄が表示される第 2 表示状態とを含み、

前記表示制御手段は、

前記第 1 表示状態で前記特別操作手段の操作に関する特別操作表示を表示可能であり、

前記特別操作表示が表示されてから所定時間経過しても前記特別操作手段が操作されなかったときに前記第 2 表示状態とすることが可能であり、

前記特別操作表示が表示されてから所定時間経過しても前記特別操作手段が操作されなかったことに応じて前記第 2 表示状態とされた場合、該第 2 表示状態が前記利益の付与が開始されるタイミングまで継続されることはなく、前記利益の付与が開始されるよりも前の

10

20

30

40

50

特定タイミングにおいて前記第 2 表示状態は終了するようになっている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一形態によれば、遊技の興趣低下を抑制させることが可能となる。

10

20

30

40

50